

2015年7月23日

報道関係各位

ソーラーフロンティア株式会社

ソーラーフロンティア、 累計3GWのCIS薄膜太陽電池モジュールを出荷

一般家庭の平均年間電力消費量 65万軒分に相当

【東京—2015年7月23日】 - ソーラーフロンティア株式会社（代表取締役社長：平野敦彦、本社：東京都港区台場2-3-2、以下：ソーラーフロンティア）は、CIS薄膜太陽電池モジュールの累計出荷量が3GWに達したことをお知らせいたします。2011年に宮崎県において旗艦工場の国富工場から初出荷をしてから僅か4年、2007年に商業生産を開始してから約8年で達成しました。

ソーラーフロンティアのCIS薄膜太陽電池モジュールは、実際の設置環境下における優れた発電量や、メイド・イン・ジャパンの高い品質を誇り、国内外のお客様よりご好評をいただいています。また、モジュール供給に留まらない設置後の保守・管理サービスや、安心の長期保証についても、高い評価を得ています。

これらの製品特性やサービス体制を生かして、これまでに当社が製品出荷した地域は、47カ国に上ります。最高気温が40℃に達するサウジアラビア王国のファラサン島や、最低気温が零下20℃にまでなるリトアニア共和国など、様々な設置環境下において当社製品が採用され、高い実発電量を発揮しています。また、当社が携わった最大の太陽光発電所であり、CIS薄膜太陽電池を使用した太陽光発電所としては世界最大である米カタリーナ・ソーラープロジェクトでは、約80MWのCIS薄膜太陽電池モジュールを供給し、その革新性などが評価された結果、2015年7月に「Intersolar North America Project of the Year Award¹」を受賞しました。

ソーラーフロンティアがこれまでに出荷した累計3GWのCIS薄膜太陽電池モジュールの想定年間発電量は3679GWh²で、日本の一般家庭約65万軒分の平均年間電力消費量に相当します。電力会社から供給される電力でまかなった場合と比較して、二酸化炭素の年間排出量を約193万トン削減したことになり、これは73km四方の広大な森林が吸収する二酸化炭素と同等です³。モジュール数に換算すると約2千万枚となり、全て並べると地球半周の長さに相当します。

ソーラーフロンティアは今後も、優れた経済性と環境特性を誇るCIS薄膜太陽電池の技術革新に取り組み、より快適でクリーンな暮らしを世界中のお客様へお届けしてまいります。

¹ 「Intersolar North America Project of the Year Award」は、北米最大の太陽光発電技術の国際展示会 Intersolar North America において、技術革新性、経済性、環境特性等が優れた太陽光発電プロジェクトに贈られる賞です。受賞に関する詳細は、[こちら](#)をご参照ください。

² 設備利用率14%を想定

³ 二酸化炭素削減効果：524.0g-CO₂/kWh、森林1haあたりの吸収量0.974t-C/年を想定

3GW
累計出荷量達成



47カ国へ出荷

3GWとは

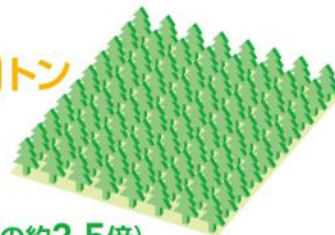
一般家庭の平均年間電力消費量

650,000軒相当



年間CO₂排出量

1,930,000トン
削減と同等



約73km四方の
広大な森林(東京都の約2.5倍)
が吸収するCO₂と同等

パネルを並べると
地球半周



以上

【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は昭和シェル石油株式会社（5002, T）の100%子会社であり、CIS 薄膜太陽電池の生産・販売を行っています。2011年2月より商業生産を開始した国富工場（公称生産能力900メガワット）は、CIS 薄膜太陽電池の生産工場として世界最大です。ソーラーフロンティア株式会社が生産・販売するCIS 薄膜太陽電池は、銅、インジウム、セレンを使用して、当社の独自技術で生産する次世代太陽電池であり、経済効率が高く、環境に優しいことが特徴です。太陽電池の設置容量（kW）あたりの実発電量（kWh）が従来型のものに比較して高いだけでなく、原料からリサイクル処理まで高い環境意識で設計・生産されており、その長期信頼性や保証体制に関しては「JETPVM 認証（JIS Q 8901）」などの第三者機関による認証を受けてきました。デザイン面でも、内閣総理大臣表彰「第2回ものづくり日本大賞」で優秀賞（製品・技術開発部門）、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2007年グッドデザイン賞」では特別賞エコロジーデザイン賞を受賞しています。詳細につきましては[当社ホームページ](#)をご覧ください。当社公式の[ブログ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#)でも太陽光発電に関する最新情報などを随時発信しています。

報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 コーポレートコミュニケーション部
吉田・八宮 TEL: 03-5531-5792